

おとかわかせんいきいプラネタリウム
えきせつくろう！

一年 日置 正哉

ほくのゆめは大好きなでん車のつて、冬
の空にキラキラかかやくきれいなほしをなが
めることです。そのゆめをかなえるために、
おとかわかせんいきにプラネタリウムえきを
つくってほしいとおもいます。

まず、めいてつの東岡崎えきから岡崎こう

えん前えきまでのあいだに、「ゆめのきんか
てつどう」ごうをはしらせます。ゆめのきん
かてつどうは、しんだいとつきゆうのよう
でんしゃのえん上加プラネタリウムのよ
うになつていて、ねころびなからほしを
見ることか
かできるよつにします。そして東岡崎え
きが
らおとかわかせんいきまではちかてつに
して
おとかわかせんいきにでたところひほし
をみ
ることか
かできるよ
うにち上に出
ます。でもそ
のままお
りすきると
ほしをなが
めることか

でぎないのひ、とのほしのあたりには「プラネ
タリウムえき」をつづります。

「プラネタリウムえき」には、まかおがさ市
にはない「プラネタリウム」をつくります。あさ
から夕方までは「はやの中」でほしを見ることか
できるようになります。そして、よるになった
ら「はやのやね」がひらいてほんとうのほしをな
かめることかできるようになります。ほかに「毛
ほし」のクイズや「かんきょう」したり「ほんをよん
たりするほし」もあつたらいいなとおもいま
す。

みんながたのしむことかできる「ゆめのき
ん」か「ついで」に「プラネタリウムえき」をつ
くって、みんながたのしむことかできるおと
川かせんじきになるといいなとおもいます。